

2008年漁業センサス試行調査調査票(案)

(左又は右下)

頁

1	海面漁業調査	漁業経営体調査票 (個人経営体用)	1
2	"	漁業経営体調査票 (会社用)	9
3	"	漁業経営体調査票 (漁業協同組合・漁業生産組合用) . .	17
4	"	漁業経営体調査票 (共同経営用)	23
5	"	漁業管理組織調査票	29
6	"	海面漁業地域調査票	33
7	内水面漁業調査	内水面漁業経営体調査票 (個人経営体用)	37
8	"	内水面漁業経営体調査票 (会社・団体用)	45
9	"	内水面漁業地域調査票	51
10	流通加工調査	魚市場調査票	55
11	"	冷凍・冷蔵、水産加工場調査票	57



総務省承認	No.
承認期限	平成19年9月28日まで

2008年漁業センサス試行調査
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅰ（案）
（個人経営体用）

平成19年7月1日調査

この調査票は、来年11月に予定している2008年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成19年）の7月1日現在で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成18年7月1日から平成19年6月30日までの1年間について記入してください。
- 3 調査票への記入は、黒の鉛筆かシャープペンシルで記入してください。
- 4 数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

【統計調査員】	7月 日（ ）
氏 名：	午前・午後 時ごろに
電話番号：	調査票の回収に伺いますので、それまでに該当する箇所の記入をお願いします。

〔事務処理欄〕

区分コード

経営組織コード

大海区 都府県（支庁） 市区町村 漁業地区 漁業集落 客体番号 1：共同経営に参加
2：共同経営に不参加

----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

市区町村名

漁業地区名

漁業集落名

[I] 世帯について

1 漁業にたずさわった人

満15歳以上の世帯員（平成4年6月30日までに生まれた人）のうち、過去1年間に漁業にたずさわった人をもしも記入してください。

経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人や、経営の意志決定を行う人です。

①	名 前 (書かなくてもかまいません。)	年 齢 (平成19年7月1日現在の年齢)	男女の別		自家漁業の海上作業日数	自家漁業の海上作業日数が最も長い漁業種類	左の漁業種類⑥で使った船の大きさ		7月1日現在の自家漁業にたずさわった人
			男	女			10トン未満	10トン以上	
②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
		(歳)	いずれかに ○ 印	(日)	全国漁業種類 番号を記入	い ず れ か に ○ 印	当てはまる 人に○ 印		
701	経営主		1	2			1	2	1
702	漁業にたずさわった人		1	2			1	2	1
703			1	2			1	2	1
704			1	2			1	2	1
705			1	2			1	2	1
706			1	2			1	2	1
707			1	2			1	2	1
708			1	2			1	2	1

海上作業に従事した日数の数え方

- ・ 365日の範囲でこたえてください。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ 遊漁案内業は含めません。

6ページの漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

2 世帯員すべての人数

7月1日現在の世帯員の人数を記入してください。

	(人)	
	男	女
すべての世帯員	721	
満14歳以下の世帯員（平成4年7月1日以降に生まれた人）	722	

3 自家漁業の後継者の有無

当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	有	無
731	1	2

後継者とは、過去1年間に漁業にたずさわった人のうち、将来自家漁業の経営主になる予定の人をいいます。

自家漁業の陸上作業にたずさわった人	過去1年以内に新たに漁業にたずさわった人		自家漁業以外に家の仕事（家事は除く）にたずさわった人	共同漁業（経営）に出資してたずさわった人	雇われて漁業にたずさわった人	雇われて漁業以外の仕事にたずさわった人	自家漁業とほかの仕事とどちらの日数が長いですか		たずさわった日数が最も長い仕事
	ほかの仕事をやめてから	今年の3月に学校を卒業してから					自家漁業	ほかの仕事	
⑨	⑩		⑪	⑫	⑬	⑭	⑮		⑯
当てはまる人に○印							いずれかに○印		当てはまる番号を記入
1	1	2	1	1	1	1	1	2	
1	1	2	1	1	1	1	1	2	
1	1	2	1	1	1	1	1	2	
1	1	2	1	1	1	1	1	2	
1	1	2	1	1	1	1	1	2	
1	1	2	1	1	1	1	1	2	
1	1	2	1	1	1	1	1	2	
1	1	2	1	1	1	1	1	2	

- 1 : 自家漁業
 2 : 自家漁業以外に家の仕事
 3 : 共同漁業（経営）
 4 : 雇われての漁業
 5 : 雇われての漁業以外の仕事

4 家としての兼業種類

(1) 家として自家漁業とほかの仕事で、過去1年間の年間収入の多い方の番号を○で囲んでください。

	自家漁業	ほかの仕事
741	1	2

(2) 過去1年間に漁業以外に行った仕事について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

また、民宿又は遊漁船業の過去1年間の延べ利用客数を記入してください。

	自 営 業				雇われ
	水産加工業	民 宿	遊 漁 船 業	その他	
742	1	2	3	4	5

（過去1年間の延べ利用客数を記入してください。）

	民 宿	743	万 千 百 十 人			
744	遊 漁 船 業	744				

[Ⅱ] 自家漁業にたずさわった人

1 海上作業に雇った人数

(1) 7月1日現在の海上作業に雇った人数を記入してください。

(人)

計 (②+⑥)	日 本 人				外国人
	小 計	居 住 地			
		同 一 市町村	その他 の県内	県 外	
①	②	③	④	⑤	⑥
201					

(2) 上記の日本人のうち、満15歳以上で、過去1年間に30日以上海上作業にたずさわった人数を記入してください。

(人)

計		計		同一市町村	
		男	女	男	女
計	211				
過去1年以内に新たに漁業にたずさわった人	212				
15～19歳	213				
20～24歳	214				
25～29歳	215				
30～34歳	216				
35～39歳	217				
40～44歳	218				
45～49歳	219				
50～54歳	220				
55～59歳	221				
60～64歳	222				
65～69歳	223				
70～74歳	224				
75歳以上	225				

2 陸上作業だけにたずさわった人数

過去1年間に漁業の陸上作業だけにたずさわった人が、最も多かった時期のその人数を記入してください。

(人)

計		231			
家 族	男	232			
	女	233			
雇った人	男	234			
	女	235			

[Ⅲ] 漁船

漁船を使用して操業していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に使用した漁船

当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
(借りて使用した場合も含めます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数

使用した漁船のうち、7月1日現在で持っている隻数を記入してください。
(借りて持っている漁船も含めます。)

(1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付船とし、他は無動力漁船としてください。)

	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船	
301	1	2	3	

無動力漁船	302	(隻)
船外機付漁船	303	

3 動力漁船

【動力漁船についてのみ記入】

①	過去 1 年間に使用した動力船					7 月 1 日現在で持っている動力漁船							
	ト ン 数 （小数点以下1位まで記入し、小数点 2位以降は切り捨ててください。）					7月1日現在で 持っていますか		建造した 年	過去 1 年間の 出漁日数			販売金額が最 も多かった漁 業種類	
						持っ てい る	持っ てい ない						
②	③					④		⑤			⑥		
	(トン)	小数点 ↓				い ず れ か に ○ 印		年 号 で記入		(日)		全国漁業種類 番 号 を 記 入	
401						1	2						
402						1	2						
403						1	2						
404						1	2						
405						1	2						
406						1	2						
407						1	2						
408						1	2						
409						1	2						
410						1	2						

年号は省略し、平成元年の場合は「01」と記入します。

出漁日数の数え方

- ・ 365日の範囲でこたえてください。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。

6ページの漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

【Ⅳ】 漁業経営について

1 過去1年間に自家漁業で行った漁業種類

- ・販売金額が最も多かったものに「1」
- ・2番目に多かったものに「2」
- ・その他に行ったものすべてに「3」 を記入してください。

(漁業種類番号)

【網漁業】

底 び き 網	遠洋・以西底びき網	101	
	沖合底びき網	102	
	小型底びき網	103	
	船びき網	104	
ま き 網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	105	
	1 そうまき近海 かつお・まぐろ	106	
	1 そうまきその他	107	
	2 そうまき	108	
	中・小型まき網	109	
刺 網	さけ・ます流し網	110	
	かじき等流し網	111	
	その他の刺網	112	
	さんま棒受網	113	
	大型定置網	114	
	さけ定置網	115	
	小型定置網	116	
	その他の網漁業	117	

【はえ縄、釣、その他漁業】

は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	118	
	近海まぐろはえ縄	119	
	沿岸まぐろはえ縄	120	
	その他のはえ縄	121	
釣	遠洋かつお一本釣	122	
	近海かつお一本釣	123	
	沿岸かつお一本釣	124	
	遠洋いか釣	125	
	近海いか釣	126	
	沿岸いか釣	127	
	ひき縄釣	128	
	その他の釣	129	
	小型捕鯨	130	
	潜水器漁業	131	
	採貝・採藻	132	
	その他の漁業	133	

【海面養殖（種苗養殖含む）】

魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	134	
	ぶり類養殖	135	
	まだい養殖	136	
	ひらめ養殖	137	
	まぐろ類養殖	138	
	その他の魚類養殖	139	
	ほたてがい養殖	140	
	かき類養殖	141	
	その他の貝類養殖	142	
	くるまえび養殖	143	
	ほや類養殖	144	
	その他の水産動物類養殖	145	
	こんぶ類養殖	146	
	わかめ類養殖	147	
	のり類養殖	148	
	その他の海藻類養殖	149	
	真珠養殖	150	
	真珠母貝養殖	151	

2 過去1年間に行った漁業種類の漁業制度

- ・販売金額が最も多かったものに「1」
 - ・その他に行ったものすべてに「2」
- を記入してください。

大臣許可漁業	501	
知事許可漁業	502	
大臣承認漁業	503	
漁業権漁業	504	
自由漁業	505	
その他	506	

3 海面養殖業 養殖を行っていない場合は8ページへ進んでください。

(1) 魚類養殖

7月1日現在の養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。
(m²)

借りて持っている施設の面積も含めます。

		養殖場の施設面積				使用している面積			
		①				②			
魚類養殖の合計	511								
うち、ぶり類	512								
うち、まだい	513								
うち、ひらめ	514								
陸上水槽	515					/			
うち、まぐろ類	516								

(2) ほたてがい養殖

貝数を採苗からの期間ごとに千貝単位で記入してください。
(千貝に満たないものは1と記入してください。) (千貝)

	採苗から1年未満 のもの	1年以上2年未満	2年以上
521			

(3) かき類養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入
してください。 万 千 百 十 台

台 数	531						
平均面積	532						

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。 万 千 百 十 m

533							
-----	--	--	--	--	--	--	--

ウ 地まき式、そだひび式

養殖している養殖場の面積を記入してください。

534							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(4) わかめ養殖

ア 幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

541							
-----	--	--	--	--	--	--	--

イ 種糸を巻き付けたりはさみ込んだりした縄の長さを記入してください。

542							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(5) のり類養殖

施設の面積をどちらか1つの単位で記入してください。

ア 平方メートル単位の場合

551							
-----	--	--	--	--	--	--	--

（ 養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。
面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

↑
どちらか一方に記入してください。
↓

イ 面積を表す単位が平方メートルと異なる場合

(7) 面積を表す面積の単位の
呼び名
(例：柵、小間、間など)

--

(イ) (7)の単位で数えた施
設数

552							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(ウ) (7)の単位の1を平方
メートルに換算した面積

553							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(6) 真珠養殖

いかだ台数を記入してください。(標準かご100つりを1台としてください。)

561							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(7) 真珠母貝養殖

いかだ台数を記入してください。(標準かご100つりを1台としてください。)

571							
-----	--	--	--	--	--	--	--

4 過去1年間の漁獲物の販売金額

(1) 過去1年間の漁獲物の販売金額で、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上
581	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

(2) 上記のうち、海面養殖の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上
582	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

5 過去1年間の漁獲物の出荷先

- ・ 出荷額の最も多かった出荷先に「1」
- ・ その他で当てはまるものすべてに「2」を記入してください。

	漁業協同組合の市場又は荷さばき所	漁業協同組合以外の卸売市場	流通業者・業者	加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591									

[V] 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類を行った場合、行った漁業種類について記入してください。

全国漁業種類番	地方選定漁業種類名	地方選定漁業種類番号

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、電話番号の記入をお願いします。

電話番号：



総務省承認	No.
承認期限	平成19年9月28日まで

2008年漁業センサス試行調査
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅱ（案）
（会社用）

平成19年7月1日調査

この調査票は、来年11月に予定している2008年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ（会社用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成19年）の7月1日現在で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成18年7月1日から平成19年6月30日までの1年間について記入してください。
- 3 調査票への記入は、黒の鉛筆かシャープペンシルで記入してください。
- 4 数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

【統計調査員】	7月 日（ ）
氏 名：	午前・午後 時ごろに
電話番号：	調査票の回収に伺いますので、それまでに該当する箇所の記入をお願いします。

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区 都府県（支庁） 市区町村 漁業地区 漁業集落 客体番号

□□	—	□□	—	□□□□	—	□□□□	—	□□□□	—	□□□□
----	---	----	---	------	---	------	---	------	---	------

市区町村名

漁業地区名

漁業集落名

本社名

本社所在地

都 道	市 区
府 県	町 村

事業所名

[I] 会社について

- 1 本社・事業所の区分と会社の種類
それぞれ当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

本社・事業所の区分		会社の種類		
本社	事業所	株式	有限	その他
801	1 2	1 2 3		

2 7月1日現在の従業員数

漁業以外の仕事に従事した人も含めたすべての従業員数を記入してください。

〔 本社の場合は、事業所を含めた従業員数ではなく、本社のみの従業員数を記入してください。 〕

(人)

802				
-----	--	--	--	--

[II] 漁業にたずさわった人

1 海上作業にたずさわった人数

- (1) 従業員のうち、7月1日現在の海上作業にたずさわった人数を記入してください。(人)

計 (①+②)		201			
日 本 人	小 計 (①)	202			
	同一市町村	203			
	その他の県内	204			
	県 外	205			
外 国 人 (②)		206			

- (2) 左記の日本人のうち、満15歳以上で、過去1年間に30日以上海上作業にたずさわった人数を記入してください。(人)

		計			
		男		女	
計		211			
過去1年以内に新たに漁業にたずさわった人		212			
15～19歳		213			
20～24歳		214			
25～29歳		215			
30～34歳		216			
35～39歳		217			
40～44歳		218			
45～49歳		219			
50～54歳		220			
55～59歳		221			
60～64歳		222			
65～69歳		223			
70～74歳		224			
75歳以上		225			

2 陸上作業だけにたずさわった人数

過去1年間に漁業の陸上作業だけにたずさわった人が、最も多かった時期のその人数を記入してください。

(人)

計	231			
男	234			
女	235			

[Ⅲ] 漁船

漁船を使用して操業していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に使用した漁船

当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
(借りて使用した場合も含めます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数

使用した漁船のうち、7月1日現在で持っている隻数を記入してください。
(借りて持っている漁船も含めます。)

(1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付船とし、他は無動力漁船としてください。)

	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船	
301	1	2	3	

無動力漁船	302	(隻)
船外機付漁船	303	

3 動力漁船

【動力漁船についてのみ記入】

	過去1年間に使用した動力船				7月1日現在で持っている動力漁船			
	ト ン 数 (小数点以下1位まで記入し、小数点2位以降は切り捨ててください。)				7月1日現在で持っていますか			
					持っている		持っていない	
①	②				③		④	
	(トン) 小数点				いずれかに印		年 号	
					○		で記入	
401					1	2		
402					1	2		
403					1	2		
404					1	2		
405					1	2		
406					1	2		
407					1	2		
408					1	2		
409					1	2		
410					1	2		

年号は省略し、平成元年の場合は「01」と記入します。

出漁日数の数え方

- ・ 365日の範囲でこたえてください。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。

4ページの漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

【Ⅳ】 漁業経営について

1 過去1年間に行った漁業種類

- ・販売金額が最も多かったものに「1」
- ・2番目に多かったものに「2」
- ・その他に行ったものすべてに「3」 を記入してください。

(漁業種類番号)

【網漁業】

底 び き 網	遠洋・以西底びき網	101	
	沖合底びき網	102	
	小型底びき網	103	
	船びき網	104	
ま き 網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	105	
	1 そうまき近海 かつお・まぐろ	106	
	1 そうまきその他	107	
	2 そうまき	108	
	中・小型まき網	109	
刺 網	さけ・ます流し網	110	
	かじき等流し網	111	
	その他の刺網	112	
	さんま棒受網	113	
	大型定置網	114	
	さけ定置網	115	
	小型定置網	116	
	その他の網漁業	117	

【はえ縄、釣、その他漁業】

は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	118	
	近海まぐろはえ縄	119	
	沿岸まぐろはえ縄	120	
	その他のはえ縄	121	
釣	遠洋かつお一本釣	122	
	近海かつお一本釣	123	
	沿岸かつお一本釣	124	
	遠洋いか釣	125	
	近海いか釣	126	
	沿岸いか釣	127	
	ひき縄釣	128	
	その他の釣	129	
	小型捕鯨	130	
	潜水器漁業	131	
	採貝・採藻	132	
	その他の漁業	133	

【海面養殖（種苗養殖含む）】

魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	134	
	ぶり類養殖	135	
	まだい養殖	136	
	ひらめ養殖	137	
	まぐろ類養殖	138	
	その他の魚類養殖	139	
	ほたてがい養殖	140	
	かき類養殖	141	
	その他の貝類養殖	142	
	くるまえび養殖	143	
そ の 他 の 水 産 動 物 類 養 殖	ほや類養殖	144	
	その他の水産動物類養殖	145	
	こんぶ類養殖	146	
	わかめ類養殖	147	
	のり類養殖	148	
	その他の海藻類養殖	149	
	真珠養殖	150	
	真珠母貝養殖	151	

2 過去1年間に行った漁業種類の漁業制度

- ・販売金額が最も多かったものに「1」
 - ・その他に行ったものすべてに「2」
- を記入してください。

大臣許可漁業	501	
知事許可漁業	502	
大臣承認漁業	503	
漁業権漁業	504	
自由漁業	505	
その他	506	

3 海面養殖業 (養殖を行っていない場合は6ページへ進んでください。)

(1) 魚類養殖

7月1日現在の養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。
(m²)

		養殖場の施設面積		使用している面積	
		①		②	
魚類養殖の合計	511				
うち、ぶり類	512				
うち、まだい	513				
うち、ひらめ	514				
陸上水槽	515				
うち、まぐろ類	516				

(2) ほたてがい養殖

貝数を採苗からの期間ごとに千貝単位で記入してください。
(千貝に満たないものは1と記入してください。) (千貝)

	採苗から1年未満 のもの	1年以上2年未満	2年以上
521			

(3) かき類養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入
してください。 万 千 百 十 台

台 数	531						
平均面積	532						

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。 万 千 百 十 m

533							
-----	--	--	--	--	--	--	--

ウ 地まき式、そだひび式

養殖している養殖場の面積を記入してください。 万 千 百 十 m²

534							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(4) わかめ養殖

ア 幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。 万 千 百 十 m

541							
-----	--	--	--	--	--	--	--

イ 種糸を巻き付けたりはさみ込んだりした縄の長さを記入してください。 万 千 百 十 m

542							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(5) のり類養殖

施設の面積をどちらか1つの単位で記入してください。

ア 平方メートル単位の場合

万 千 百 十 m²

551							
-----	--	--	--	--	--	--	--

（ 養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。
面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

↑
どちらか一方に記入してください。
↓

イ 面積を表す単位が平方メートルと異なる場合

(7) 面積を表す面積の単位の
呼び名
(例：柵、小間、間など)

--

(イ) (7)の単位で数えた施
設数

万 千 百 十

552							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(ウ) (7)の単位の1を平方
メートルに換算した面積

万 千 百 十 m²

553							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(6) 真珠養殖

いかだ台数を記入してください。(標準かご100つりを1台としてください。)

万 千 百 十 台

561							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(7) 真珠母貝養殖

いかだ台数を記入してください。(標準かご100つりを1台としてください。)

万 千 百 十 台

571							
-----	--	--	--	--	--	--	--

4 過去1年間の漁獲物の販売金額

(1) 過去1年間の漁獲物の販売金額で、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上
581	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

(2) 上記のうち、海面養殖の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上
582	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

5 過去1年間の漁獲物の出荷先

- ・ 出荷額の最も多かった出荷先に「1」
- ・ その他で当てはまるものすべてに「2」を記入してください。

	漁業協同組合の市場又は荷さばき所	漁業協同組合以外の卸売市場	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591								

[V] 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類を行った場合、行った漁業種類について記入してください。

全国漁業種類番	地方選定漁業種類名	地方選定漁業種類番号

[VI] 事業所も含めた会社全体について

I の 1 の本社・事業所の区分が「本社」の場合に記入してください。

1 事業所も含めた会社全体の従業員数

万 千 百 十 人

計	803								
常 雇	804								
臨時雇・日雇	805								

2 資本金

当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

(株式会社については払込済み資本金の金額、合資、合名、有限会社については出資金の金額で当てはまる番号を○で囲んでください。)

	100 万円 未満	100 万 ＼	200 万 ＼	500 万 ＼	1,000 万 ＼	3,000 万 ＼	5,000 万 ＼	1 億 ＼	10 億円 以上
806	1	2	3	4	5	6	7	8	9

3 漁業の専業・兼業

(1) 過去1年間に行った事業が漁業のみの場合は「2」、他の事業も行った場合は「1」に○印を記入してください。

	兼 業	専 業
807	1	2

「専業」の場合は「4 事業別の子会社数」へ進んでください。

(2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	25% 未満	25～	50～	75% 以上
808	1	2	3	4

(3) 過去1年間に漁業以外に行った事業で
・販売金額が最も多かったものに「1」
・その他に行ったものすべてに「2」
を記入してください。

また、所有している事業所の数を主に営んだ事業別に記入してください。

			行 った 事業	事業 所の 数
製造業	水産加工業	811		
	そ の 他	812		
卸売・小売業、飲食業		813		
サ ー ビ ス 業		814		
その他	冷蔵倉庫業	815		
	そ の 他	816		

(4) 自社用の冷凍・冷蔵工場数を記入してください。(寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数)

817		
-----	--	--

4 事業別の子会社数

事業別に子会社数を記入してください。

	漁 業	821		
製造業	水産加工業	822		
	そ の 他	823		
卸売・小売業、飲食業		824		
サ ー ビ ス 業		825		
その他	冷蔵倉庫業	826		
	そ の 他	827		

調査はここで終わります。

ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：



総務省承認	No.
承認期限	平成19年9月28日まで

2008年漁業センサス試行調査

海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅲ（案）
（漁業協同組合・漁業生産組合用）

平成19年7月1日調査

この調査票は、来年11月に予定している2008年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅲ（漁業協同組合・漁業生産組合用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成19年）の7月1日現在で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成18年7月1日から平成19年6月30日までの1年間について記入してください。
- 3 調査票への記入は、黒の鉛筆かシャープペンシルで記入してください。
- 4 数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

【統計調査員】	7月 日（ ）
氏 名：	午前・午後 時ごろに
電話番号：	調査票の回収に伺いますので、それまでに該当する箇所の記入をお願いします。

〔事務処理欄〕

区分コード

経営組織コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	漁業集落	客体番号	4：漁業協同組合 5：漁業生産組合

市区町村名

漁業地区名

漁業集落名

代表者氏名

[I] 貴組合が直接行った漁業にたずさわった人

1 海上作業にたずさわった人数

(1) 7月1日現在の海上作業にたずさわった人数を記入してください。
(人)

計 (②+⑥)	日 本 人				外国人
	小 計	居 住 地			
		同 一 市町村	その他 の県内	県 外	
①	②	③	④	⑤	⑥
201					

(2) 上記の日本人のうち、満15歳以上で、過去1年間に30日以上海上作業にたずさわった人数を記入してください。

(人)

		計		同一市町村	
		男	女	男	女
計	211				
過去1年以内に新たに漁業にたずさわった人	212				
15～19歳	213				
20～24歳	214				
25～29歳	215				
30～34歳	216				
35～39歳	217				
40～44歳	218				
45～49歳	219				
50～54歳	220				
55～59歳	221				
60～64歳	222				
65～69歳	223				
70～74歳	224				
75歳以上	225				

2 陸上作業だけにたずさわった人数

過去1年間に漁業の陸上作業だけにたずさわった人が、最も多かった時期のその人数を記入してください。

(人)

計	231			
男	234			
女	235			

[Ⅱ] 漁船

漁船を使用して操業していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に使用した漁船

当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
(借りて使用した場合も含めます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数

使用した漁船のうち、7月1日現在で持っている隻数を記入してください。
(借りて持っている漁船も含めます。)

(1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付船とし、他は無動力漁船としてください。)

	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船	
301	1	2	3	

無動力漁船	302	(隻)
船外機付漁船	303	

3 動力漁船

【動力漁船についてのみ記入】

	過去1年間に使用した動力船				7月1日現在で持っている動力漁船		
	トン数 (小数点以下1位まで記入し、小数点2位以降は切り捨ててください。)		7月1日現在で持っていますか 持っている 持っていない		建造した年	過去1年間の出漁日数	販売金額が最も多かった漁業種類
	②	③	④	⑤			
①	(トン)	小数点	いずれかに印	年号で記入	(日)	全国漁業種類番号を記入	
401			1 2				
402			1 2				
403			1 2				
404			1 2				
405			1 2				
406			1 2				
407			1 2				
408			1 2				
409			1 2				
410			1 2				

年号は省略し、平成元年の場合は「01」と記入します。

出漁日数の数え方

- ・ 365日の範囲でこたえてください。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。

4ページの漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

【Ⅲ】 漁業経営について

1 過去1年間に行った漁業種類

- ・販売金額が最も多かったものに「1」
- ・2番目に多かったものに「2」
- ・その他に行ったものすべてに「3」 を記入してください。

(漁業種類番号)

【網漁業】

底 び き 網	遠洋・以西底びき網	101	
	沖合底びき網	102	
	小型底びき網	103	
	船びき網	104	
ま き 網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	105	
	1 そうまき近海 かつお・まぐろ	106	
	1 そうまきその他	107	
	2 そうまき	108	
	中・小型まき網	109	
刺 網	さけ・ます流し網	110	
	かじき等流し網	111	
	その他の刺網	112	
	さんま棒受網	113	
	大型定置網	114	
	さけ定置網	115	
	小型定置網	116	
	その他の網漁業	117	

【はえ縄、釣、その他漁業】

は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	118	
	近海まぐろはえ縄	119	
	沿岸まぐろはえ縄	120	
	その他のはえ縄	121	
釣	遠洋かつお一本釣	122	
	近海かつお一本釣	123	
	沿岸かつお一本釣	124	
	遠洋いか釣	125	
	近海いか釣	126	
	沿岸いか釣	127	
	ひき縄釣	128	
	その他の釣	129	
	小型捕鯨	130	
	潜水器漁業	131	
	採貝・採藻	132	
	その他の漁業	133	

【海面養殖（種苗養殖含む）】

魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	134	
	ぶり類養殖	135	
	まだい養殖	136	
	ひらめ養殖	137	
	まぐろ類養殖	138	
	その他の魚類養殖	139	
	ほたてがい養殖	140	
	かき類養殖	141	
	その他の貝類養殖	142	
	くるまえび養殖	143	
	ほや類養殖	144	
	その他の水産動物類養殖	145	
	こんぶ類養殖	146	
	わかめ類養殖	147	
	のり類養殖	148	
	その他の海藻類養殖	149	
	真珠養殖	150	
	真珠母貝養殖	151	

2 過去1年間に行った漁業種類の漁業制度

- ・販売金額が最も多かったものに「1」
 - ・その他に行ったものすべてに「2」
- を記入してください。

大臣許可漁業	501	
知事許可漁業	502	
大臣承認漁業	503	
漁業権漁業	504	
自由漁業	505	
その他	506	

3 海面養殖業 養殖を行っていない場合は6ページへ進んでください。

(1) 魚類養殖

7月1日現在の養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。
(m²)

借りて持っている施設の面積も含めます。

		養殖場の施設面積				使用している面積			
		①				②			
魚類養殖の合計	511								
うち、ぶり類	512								
うち、まだい	513								
うち、ひらめ	514								
陸上水槽	515					/			
うち、まぐろ類	516								

(2) ほたてがい養殖

貝数を採苗からの期間ごとに千貝単位で記入してください。
(千貝に満たないものは1と記入してください。) (千貝)

	採苗から1年未満 のもの	1年以上2年未満	2年以上
521			

(3) かき類養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入
してください。 万 千 百 十 台

台 数	531						
平均面積	532						

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。 万 千 百 十 m

533							
-----	--	--	--	--	--	--	--

ウ 地まき式、そだひび式

養殖している養殖場の面積を記入してください。

534							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(4) わかめ養殖

ア 幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

541							
-----	--	--	--	--	--	--	--

イ 種糸を巻き付けたりはさみ込んだりした縄の長さを記入してください。

542							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(5) のり類養殖

施設の面積をどちらか1つの単位で記入してください。

ア 平方メートル単位の場合

551							
-----	--	--	--	--	--	--	--

（ 養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。
面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

↑
どちらか一方に記入してください。

イ 面積を表す単位が平方メートルと異なる場合

(7) 面積を表す面積の単位の
呼び名
(例：柵、小間、間など)

--

(イ) (7)の単位で数えた施
設数

552							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(ウ) (7)の単位の1を平方
メートルに換算した面積

553							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(6) 真珠養殖

いかだ台数を記入してください。(標準かご100つりを1台としてください。)

561							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(7) 真珠母貝養殖

いかだ台数を記入してください。(標準かご100つりを1台としてください。)

571							
-----	--	--	--	--	--	--	--

4 過去1年間の漁獲物の販売金額

(1) 過去1年間の漁獲物の販売金額で、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上
581	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

(2) 上記のうち、海面養殖の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上
582	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

5 過去1年間の漁獲物の出荷先

- ・ 出荷額の最も多かった出荷先に「1」
- ・ その他で当てはまるものすべてに「2」を記入してください。

	漁業協同組合の市場又は荷さばき所	漁業協同組合以外の卸売市場	流通業者・業者	加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591									

[V] 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類を行った場合、行った漁業種類について記入してください。

全国漁業種類番号	地方選定漁業種類名	地方選定漁業種類番号

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。



総務省承認	No.
承認期限	平成19年9月28日まで

2008年漁業センサス試行調査
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅳ（案）
（共同経営用）

平成19年7月1日調査

この調査票は、来年11月に予定している2008年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅳ（共同経営用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成19年）の7月1日現在で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成18年7月1日から平成19年6月30日までの1年間について記入してください。
- 3 調査票への記入は、黒の鉛筆かシャープペンシルで記入してください。
- 4 数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

【統計調査員】	7月 日（ ）
氏 名：	午前・午後 時ごろに
電話番号：	調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区 都府県（支庁） 市区町村 漁業地区 漁業集落 客体番号

----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

市区町村名 漁業地区名 漁業集落名 代表者氏名

----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

[I] 共同経営について

1 出資金

現物出資を除く出資金について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

出資額										
出資額	10万円未満	10万円	30万円	50万円	100万円	200万円	500万円	1,000万円	3,000万円以上	
831	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10

2 出資した人数

現物出資をした人も含めた人数を記入してください。

(人)

832				
-----	--	--	--	--

[II] 共同経営で行った漁業にたずさわった人

1 海上作業にたずさわった人数

(1) 7月1日現在の海上作業にたずさわった人数を記入してください。

(人)

計 (①+②)		201			
日 本 人	小計 (①)	202			
	同一市町村	203			
	その他の県内	204			
	県外	205			
外国人 (②)		206			

(2) 左記の日本人のうち、満15歳以上で、過去1年間に30日以上海上作業にたずさわった人数を記入してください。

(人)

計		うち、同一市町村			
		男	女	男	女
計	211				
過去1年以内に新たに漁業にたずさわった人	212				
15～19歳	213				
20～24歳	214				
25～29歳	215				
30～34歳	216				
35～39歳	217				
40～44歳	218				
45～49歳	219				
50～54歳	220				
55～59歳	221				
60～64歳	222				
65～69歳	223				
70～74歳	224				
75歳以上	225				

2 陸上作業だけにたずさわった人数

過去1年間に漁業の陸上作業だけにたずさわった人が、最も多かった時期のその人数を記入してください。

(人)

計	231			
男	234			
女	235			

[Ⅲ] 漁船

漁船を使用して操業していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に使用した漁船

当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
(借りて使用した場合も含めます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数

使用した漁船のうち、7月1日現在で持っている隻数を記入してください。
(借りて持っている漁船も含めます。)

(1 台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1 隻を船外機付船とし、他は無動力漁船としてください。)

	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船	
301	1	2	3	

無動力漁船	302	(隻)
船外機付漁船	303	

3 動力漁船

【動力漁船についてのみ記入】

	過去1年間に使用した動力船				7月1日現在で持っている動力漁船			
	ト ン 数 (小数点以下1位まで記入し、小数点2位以降は切り捨ててください。)				7月1日現在で持っていますか			
					建造した年			
①	②				③			
	(トン) 小数点				持っている 持っていない			
					いずれかに印			
					年 号 で記入			
					過去1年間の出漁日数			
					販売金額が最も多かった漁業種類			
					全国漁業種類番号を記入			
401					1	2		
402					1	2		
403					1	2		
404					1	2		
405					1	2		
406					1	2		
407					1	2		
408					1	2		
409					1	2		
410					1	2		

年号は省略し、平成元年の場合は「01」と記入します。

出漁日数の数え方

- ・ 365日の範囲でこたえてください。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。

4 ページの漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

【Ⅳ】 漁業経営について

1 過去1年間に行った漁業種類

- ・販売金額が最も多かったものに「1」
- ・2番目に多かったものに「2」
- ・その他に行ったものすべてに「3」 を記入してください。

(漁業種類番号)

【網漁業】

底 び き 網	遠洋・以西底びき網	101	
	沖合底びき網	102	
	小型底びき網	103	
	船びき網	104	
ま き 網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	105	
	1 そうまき近海 かつお・まぐろ	106	
	1 そうまきその他	107	
	2 そうまき	108	
	中・小型まき網	109	
刺 網	さけ・ます流し網	110	
	かじき等流し網	111	
	その他の刺網	112	
	さんま棒受網	113	
	大型定置網	114	
	さけ定置網	115	
	小型定置網	116	
	その他の網漁業	117	

【はえ縄、釣、その他漁業】

は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	118	
	近海まぐろはえ縄	119	
	沿岸まぐろはえ縄	120	
	その他のはえ縄	121	
釣	遠洋かつお一本釣	122	
	近海かつお一本釣	123	
	沿岸かつお一本釣	124	
	遠洋いか釣	125	
	近海いか釣	126	
	沿岸いか釣	127	
	ひき縄釣	128	
	その他の釣	129	
	小型捕鯨	130	
	潜水器漁業	131	
	採貝・採藻	132	
	その他の漁業	133	

【海面養殖（種苗養殖含む）】

魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	134	
	ぶり類養殖	135	
	まだい養殖	136	
	ひらめ養殖	137	
	まぐろ類養殖	138	
	その他の魚類養殖	139	
	ほたてがい養殖	140	
	かき類養殖	141	
	その他の貝類養殖	142	
	くるまえび養殖	143	
	ほや類養殖	144	
	その他の水産動物類養殖	145	
	こんぶ類養殖	146	
	わかめ類養殖	147	
	のり類養殖	148	
	その他の海藻類養殖	149	
	真珠養殖	150	
	真珠母貝養殖	151	

2 過去1年間に行った漁業種類の漁業制度

- ・販売金額が最も多かったものに「1」
 - ・その他に行ったものすべてに「2」
- を記入してください。

大臣許可漁業	501	
知事許可漁業	502	
大臣承認漁業	503	
漁業権漁業	504	
自由漁業	505	
その他	506	

3 海面養殖業 (養殖を行っていない場合は6ページへ進んでください。)

(1) 魚類養殖

7月1日現在の養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。
(m²)

借りて持っている施設の面積も含めます。

		養殖場の施設面積				使用している面積			
		①				②			
魚類養殖の合計	511								
うち、ぶり類	512								
うち、まだい	513								
うち、ひらめ	514								
陸上水槽	515								
うち、まぐろ類	516								

(2) ほたてがい養殖

貝数を採苗からの期間ごとに千貝単位で記入してください。
(千貝に満たないものは1と記入してください。) (千貝)

	採苗から1年未満 のもの	1年以上2年未満	2年以上
521			

(3) かき類養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入
してください。 万 千 百 十 台

台 数	531						
平均面積	532						

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。 万 千 百 十 m

533							
-----	--	--	--	--	--	--	--

ウ 地まき式、そだひび式

養殖している養殖場の面積を記入してください。

534							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(4) わかめ養殖

ア 幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

541							
-----	--	--	--	--	--	--	--

イ 種糸を巻き付けたりはさみ込んだりした縄の長さを記入してください。

542							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(5) のり類養殖

施設の面積をどちらか1つの単位で記入してください。

ア 平方メートル単位の場合

551							
-----	--	--	--	--	--	--	--

（ 養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。
面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

↑
どちらか一方に記入してください。

イ 面積を表す単位が平方メートルと異なる場合

(7) 面積を表す面積の単位の
呼び名
(例：柵、小間、間など)

--

(イ) (7)の単位で数えた施
設数

552							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(ウ) (7)の単位の1を平方
メートルに換算した面積

553							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(6) 真珠養殖

いかだ台数を記入してください。(標準かご100つりを1台としてください。)

561							
-----	--	--	--	--	--	--	--

(7) 真珠母貝養殖

いかだ台数を記入してください。(標準かご100つりを1台としてください。)

571							
-----	--	--	--	--	--	--	--

4 過去1年間の漁獲物の販売金額

(1) 過去1年間の漁獲物の販売金額で、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上
581	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

(2) 上記のうち、海面養殖の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上
582	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

5 過去1年間の漁獲物の出荷先

- ・ 出荷額の最も多かった出荷先に「1」
- ・ その他で当てはまるものすべてに「2」を記入してください。

	漁業協同組合の市場又は荷さばき所	漁業協同組合以外の卸売市場	流通業者・業者	加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591									

[V] 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類を行った場合、行った漁業種類について記入してください。

全国漁業種類番号	地方選定漁業種類名	地方選定漁業種類番号

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。



総務省承認	No.
承認期限	平成19年9月28日まで

2008年漁業センサス試行調査
海面漁業調査

漁業管理組織調査票（案）

平成19年7月1日調査

この調査票は、来年11月に予定している2008年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業管理組織調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成19年）の7月1日現在で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成18年7月1日から平成19年6月30日までの1年間について記入してください。
- 3 調査票への記入は、黒の鉛筆かシャープペンシルで記入してください。
- 4 数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

【統計調査員】	7月 日（ ）
氏 名：	午前・午後 時ごろに
電話番号：	調査票の回収に伺いますので、それまでに該当する箇所の記入をお願いします。

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区

都府県
（支庁）

市区町村

客体番号

経営組織コード

漁業協同組合

1:単一組織
2:連合組織

3:下部組織
4:任意組織

市区町村名

管理組織名